

■中国・ポルトガル・英国：三峡集団のポルトガル EDP への増資が難航

中国の大手経済紙は 2019 年 2 月 18 日、中国長江三峡集団がポルトガル電力（EDP）に増資する計画について、EDP の株主から反対されており、増資が難航していると報じた。三峡集団は、現在、EDP の株式の 23.25%を保有しているが、総額 90 億 7,000 万ユーロを投じて、株式保有比率を 50%に引き上げる予定である。これに対して、株式の 2.9%を保有する英国の Elliott Advisors（UK）Ltd.（米国の Elliott Management Co.の子会社）は「三峡集団の 1 株当たり 3.26 ユーロのオファーは安すぎる。4.66 ユーロ以上にすべきである」とコメントしている。なお、EDP は 3 月 12 日に開催する取締役会で、株式の売却方針を決定することになっている。